

(宣言日) 令和4年6月1日

富士山SDGs推進パートナー宣言書

私たちは、「富士山を守り 未来につなぐ 富士山SDGs」を推進する富士宮市とともに、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

団体・事業所名称	オブリック株式会社
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 企業（業種： ） <input type="checkbox"/> 特定非営利活動法人・非営利団体 <input type="checkbox"/> 教育・研究機関 <input type="checkbox"/> その他団体（ ）
代表者職/氏名	代表取締役社長篠原 松太郎
所在地	富士宮田中町543
URL	http://www.obrick.co.jp/
電話番号	0544-24-2211
メールアドレス	venue-rental@obrick.co.jp
反社会的勢力でないことの誓約	<input checked="" type="checkbox"/> 反社会的勢力でなく、反社会的勢力との関わりがない。

団体・事業所として2030年（中長期的な）のあるべき姿	
①GHGプロトコルSCOPE 1・2と3に乗っ取ったCO2削減量50%削減 ②グループ会社「富士山エナジー（株）」を通じ、太陽光発電や、朝霧バイオマスプラントと連携したバイオマス発電を推進し、地産地消の確立を目指す	
団体・事業所としてのSDGs達成に向けた特徴的な取組（予定を含む）	
エネルギーを供給する企業として、エネルギーロスの削減や再エネの推進への取り組み。 また、地域の企業とのパートナーシップを強く意識し、今年はカーボンニュートラルLPGの販売促進に取り組みます。昨年の実績として、高効率ガス給湯器（エコジョーズ）普及推進に取り組み、CO2は1030.57kg/スギの木888本分の削減となり、HPなどで公表しています。 http://www.obrick.co.jp/archives/4017	
SDGsの各目標に向けた取組内容及び目標	
注力するゴール	2022年12月までの取組内容及び目標
11	カーボンニュートラルLPGの推進[年間100トンの販売目標]
9	溶接ヒュームの法令改定に伴う健康対応[160件への周知目標]
7	省エネルギー製品（LED誘導灯）の選定・販売[現在目標策定中]

(記入上の注意)

- 3つの目標に関する取組を記載してください。（環境・経済・社会の3分野からそれぞれ選択していることが望ましい。）
- 目標は、なるべく数値や数量でどのような貢献ができるかを表していることが望ましい。
- 上記の書式に書き切れない場合には、任意の様式で提出いただいても構いません。

宣言書送付先：富士宮市企画部企画戦略課 (kikaku@city.fujinomiya.lg.jp)